

広報

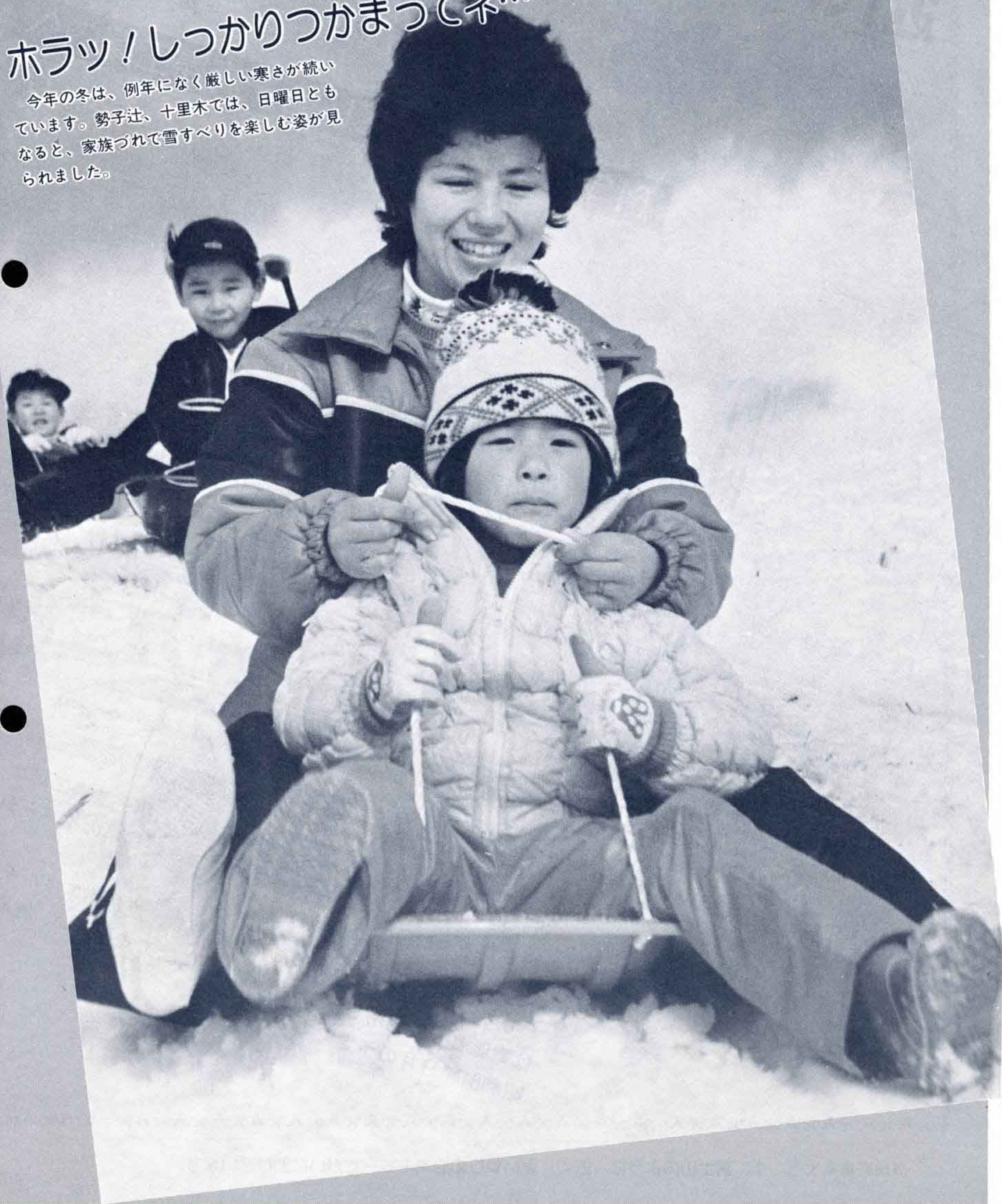
ふじ

59.2.5

No.381

ホラッ! しっかりつかまってネ...

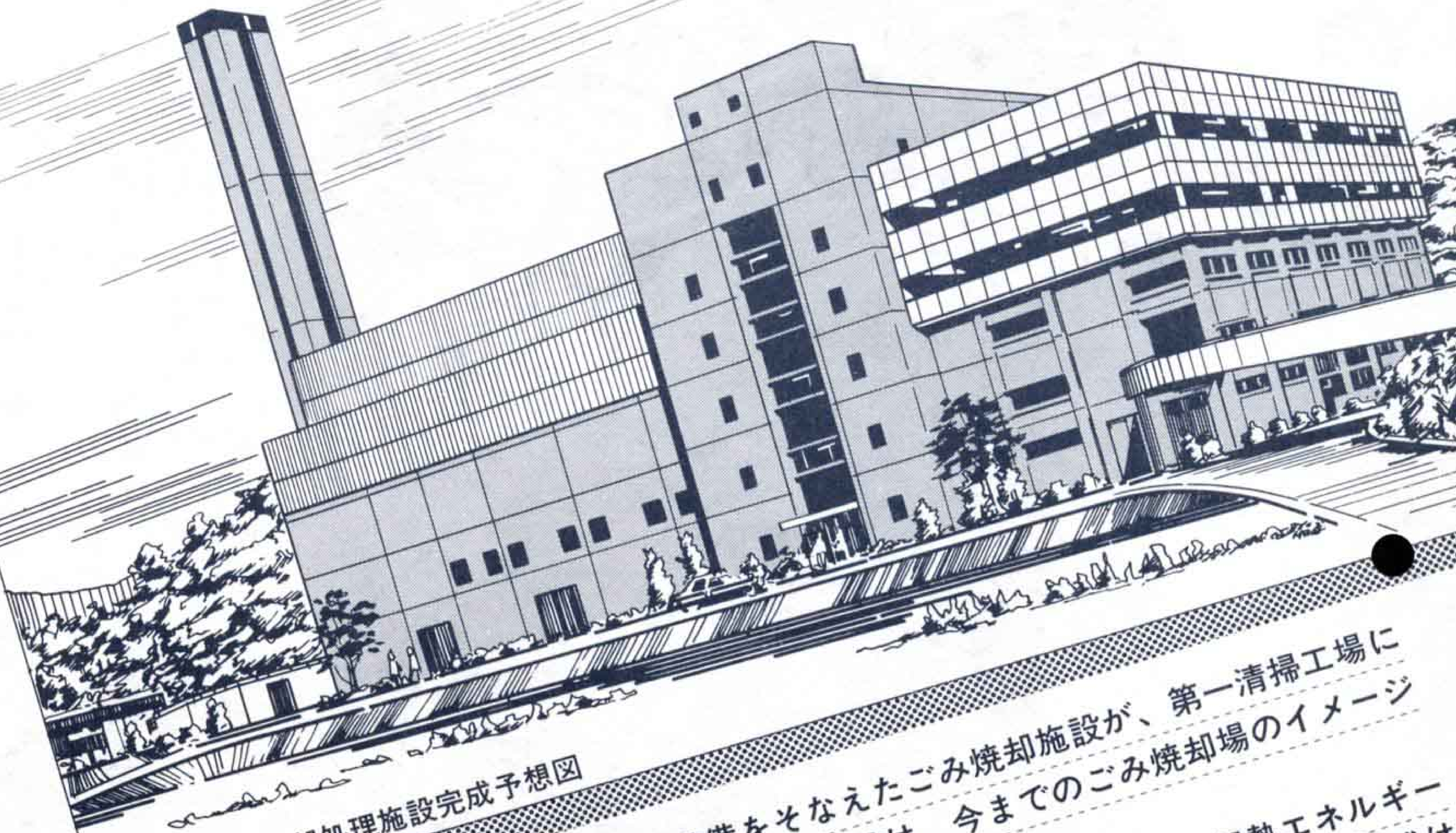
今年の冬は、例年になく厳しい寒さが続いています。勢子辻、十里木では、日曜日ともなると、家族づれで雪すべりを楽しむ姿が見られました。



近代的な設備で

ごみ焼却施設を建設

61年の完成を目ざし第一清掃工場内へ



富士市ごみ焼却処理施設完成予想図

近代的な設備をそなえたごみ焼却施設が、第一清掃工場に建設されます。この施設は、今までのごみ焼却場のイメージとはまったく異ったものです。もちろん公害防止対策にも万全を期し、焼却熱エネルギーは電源として利用します。1月20日に起工式を行い、完成は昭和61年9月の予定です。

地元の利益だけでは



久保町 増保野 光太郎(57歳)

地元なので私としては、悪臭・排気ガスなどの公害面で非常に不安でした。しかし、浜松市の工場を見学して一挙に解消。何しろ、ごみ焼却場とはとても思えない施設なのです。富士市の場合は、それ以上とのことなので…。公共施設というと、地元の利益のみを考える昨今、やはり市全体のことを考えるべきだと思います。

水分は切って出そう



小瀬川 小林河原野(55歳)

ごみは、私たち主婦にとっては切っても切り離せない問題です。普段、何気なく出しているごみも、その処理となると随分大変とのこと…。ごみを出す人ひとり一人が、ごみを少なくするように努力したら相当の減量になるはずです。

生ごみは、水分を切って出すとか、堆肥にすれば一石二鳥ですね。

焼却場のイメージを一新

市内の各家庭から出る可燃ごみは、一日平均140ト。市は、この可燃ごみを久保町の第一清掃工場で焼却処分しています。

焼却には、現在2基の焼却炉を使っていますが、この焼却炉は今から10年程前

建設したもので、老朽化しているのに加え、年々増え続けるごみの量と、ごみ質の多様化のため、焼却能力が限界となっているのが現状です。

建設費は64億円

新しいごみ焼却処理施設は、第一清掃工場内のし尿処理施設跡地に建設されます。この施設の主な概要を紹介してみると――

☆事業実施期間 昭和58年度～昭和61年度の4ヵ年継続事業

☆焼却能力 一日300ト
(150ト×2基)

☆建築面積 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 延8,000平方メートル
☆総工費 64億4,800万円

もちろん公害対策も

新しいごみ焼却処理施設は、近代的な設備をそなえ、今までの焼却場のイメージとはまったく異ったものといえます。

その大きな特徴としては、排気ガス、騒音、振動などの公害対策には万全を期してあることと、焼却時に

発生する熱エネルギーを、発電と給湯・暖房などに有効利用できる施設にしてあることです。また、事業規模からいっても現在建設中の中央病院に次ぐ大きなものとなっています。

昨年一年間に市内では、8億5,000万円がごみ処理費用として使われました。ごみ処理については、いくら立派な施設ができて、ごみを出す人、つまり市民ひとり一人の理解と協力がなければ、効果はあがりません。あなたの心掛けひとつでごみを減らすことができます。

ごみの減量にご協力ください。



あなたの考え・意見・提案が心と心をつなぐ

お便り

コーナー

あなたのお便りを お寄せください

このコーナーは、皆さんの意見交換の場とさせていただきます。テーマに基づいた、あなたの意見や提言などを、どしどしお寄せください。

お便りをお待ちしています。

◇応募される人は 原稿用紙へ300字程度にお書きください。趣旨を変えないで原稿を直すことがあります。住所・氏名・年齢・連絡先を忘れずにお書きください。

◇送り先は——市役所広報広聴課
〒417 永田61-1
原稿締切日は、毎月15日です。



ショッピング風景



みんなで元気にパーマン体操



芦沢さん

夫は仕事、妻は家事・育児というかつてのパターンは女性の職場進出により大きな変化をみせています。

子どもを育てあげたあとの主婦の生き方など、女性をとりまく問題もさまざまです。今回は、女性の生き方についてのお便りをいただきました。

女性の生き方

今月のテーマ

無心な子ども達と共に

託児所で子ども達の世話をする一主婦(34歳)

まだ薄暗い部屋のカーテンを引き暖房を入れる。今朝も早くから来るだろうな…。大切な子ども達を預かって3年目。「よくやるねえ、何かあったらどうするの」そんな言葉を耳にする。本当にその通り、突然怖くなり震えてしまう時もある。

でも子ども達の顔をみるとその不安も吹きとぶ。無心な笑顔、心から信じてくれる子ども達に何かを教えてあげよう。思わず手をあげる事もある。他人の子どもだから怪我さえ気をつければ、などとても思えない。

テーマ

■3月は「物の買い与え方」

物が豊富な社会では、たいていの物は手に入ります。子ども達の社会にも高価な玩具が氾濫しています。「みんなが持っているから……」などと簡単に何でも買ってもらえると思っている子どももいます。物の買い与え方も一つの教育では…。子どもへの、物の買い与え方についてお便りをおまちしています。

■4月は「近所づきあい」

最近、隣近所のつながりが薄らいでいると言われています。遠くの親戚より近くの他人ということわざもあります。プライバシーの問題もありますが地域社会の一員として近所づきあいをまったく断ってしまうということもできないのでは…。あなたの近所づきあいの考えはいかが。

子どもの成長の素晴らしさに感動する日々、身の縮む思いの仕事だけど自分に返ってくる喜びは大きい。

これが生きがいかもしれない。お迎えに来たお母さんに、元気な姿の子どもと、一日のあゆみノートを手渡す。またあしたね。笑って帰る子ども達を見送りながら、これも女性ならではの生き方だと感じます。

母として生きる

芦沢恵子さん
中里(35歳)

1年前のクリスマスプレゼントを約束を守らない理由でもらえなかった長男、その反動で今年は何万円ものラジコンを欲求してきました。

そこで「お母さんおもちゃのためにパートで働こうかな？」と子ども達に尋ねてみました。長男は「行けば！」長女は「学校から帰ってお母さんがいないのはいや」「おやつを作ってもらえないから…」と次男、やはり私でなければ与えられない親子の愛情は物や金では代用できないな、と思いました。

この世に男と女がいる以上、女は男にない特性を生かすべきだと痛感しました。私は、便利な生活から生まれる余暇を有効に過ごし子どもと共に前進して行くつもりです。



〔さあー、ここをもう一度復習して〕

充実した人生を

長田広美さん
今泉(19歳)

昨年の3月高校を卒業し、ただ漠然と大学の英文科に進学した私。

こんな私が去年の夏休み、ある学習塾の講師として、中学生を中心に教える機会に恵まれ、今も続けています。生徒達と私は、年齢もそんなに違わないせいか兄弟のような感じですが、私の言葉や態度に鋭い反

応を示すこともあり、教える事の難しさや自分の未熟さを痛感しました。

しかし、同時にやりがいのある仕事に出会い、この先も一つでも多くの知識を身につけ、大学での専攻以外にも見聞を広め、その中から女性としての生き方を模索したいと思っています。

私もいずれ結婚し、家庭を持つと思いますが、単に家庭婦人にとどまらず、職業婦人、いえ一人の社会人として充実した人生を歩む事、これが女である私の生き方の理想です。

一月二十一日京都市で開かれた第二回全国都道府県対抗女子駅伝大会に県代表チームの一員として参加。みこと区間五位の力走でチームの目標を上まわる十五位と、上位進出の原動力となった岳陽中二年の後藤泰江さん。小学校六年の時から走り始め、岳陽中に入學後、陸上部顧問の山口先生の指導のもとにめきめき



全国女子駅伝で区間5位を記録、チームの上位進出に貢献した。

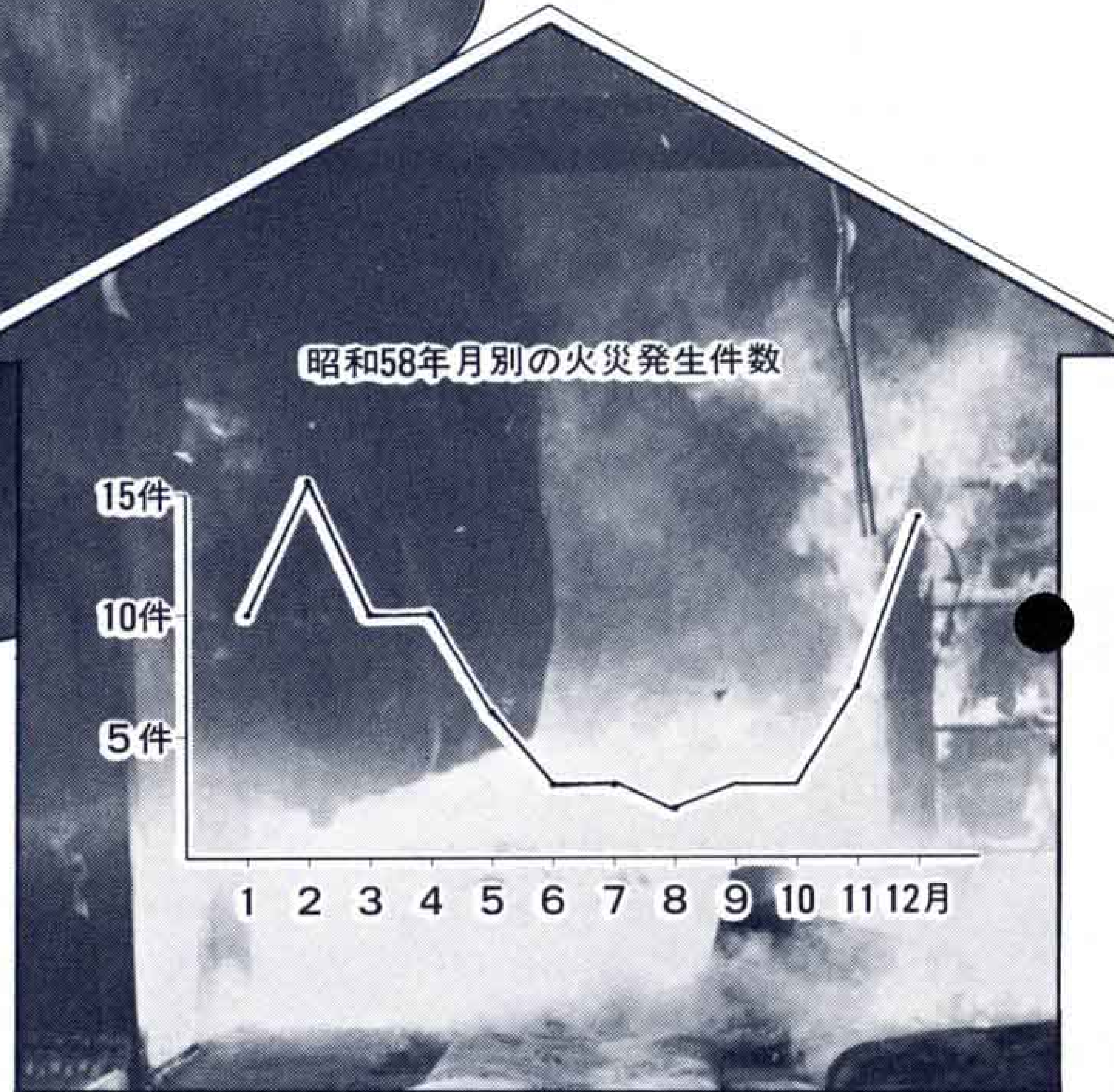
やすえ
後藤泰江さん
(岳陽中学2年)

すね。と語ってくれました。後藤さんにタスキを待つている時の気持はと聞くと、「チームの為にぬけるだけぬいてやろうと思っていました」と意志の強いところをチラリ。音楽が好きで、ただ今、エレクトーンに夢中です。という彼女に、今後もおおいに期待したいものです。

頭角を表してきました。山口先生は、素質もすばらしいし、性格も弱音をはずかすコツコツがんばるタイプなので長距離に向いています。将来も長距離選手としてがんばってほしいです。

1億5,000万円——これは、昨年市内で発生した火災の損害額です。
 火災は、私たちの貴重な財産や尊い命までも一瞬にして灰にしてしまいます。
 2月29日から春の火災予防運動が始まります。火災を起こさないよう、お互いに十分注意しましょう。

2月
3月
火災に要注意!



多いたばこの不始末

2月・3月は一年中で最も火災の多い時期です。
 昨年一年間に市内では、94件の火災が発生しました。
 このうち、2月と3月に発生した火災は16件。これに1月と4月を加えると、全体の49%にあたる46件がこの時期に集中しています。

火災の発生件数を原因別で見ると、「放火の疑い」を除き、多いものとしては、「たばこの不始末」12件、「たきび」10件、「火あそび」10件があげられます。このうち、建物火災は全体の53%にあたる50件。その原因としては、たばこのほかに、ストーブ、コンロなどによるものが目立っています。

が燃えやすくなっています。
 空地の所有者は、枯れ草の刈取りは必ず行ってください。
 また、昨年は林野火災が2件ありました。山へ入ったらたばこの投げ捨てはもちろんのこと、たき火などにも十分注意してください。

2/29から春の火災予防運動

春の火災予防運動が、2月29日から3月13日までの2週間行われます。この運動では、前半の1週間が山林と車両の火災予防に、後半の1週間が一般の火災予防に重点が置かれます。

特に、身体不自由者などを中心とした死傷防止対策の徹底、家庭及び地域における防火対策の推進などが重点目標となっています。尊い生命や財産を火災で失うことのないよう、注意しましょう。

空地の枯草火災も

建物火災に次いで、この時期に多いのが、空地の枯草やカヤなどの火災です。昨年は、これらの火災が30件ありました。その原因としては、たきび、子どもの火遊び、放火の疑いなどがあげられます。

これから春先にかけては、空気が乾燥している上に、季節風が吹くため、枯草や落葉





地震のあとには津波がやってくる

教訓を生かして津波災害を防ごう

- ☆ 地震といえば怖いのが2次災害——地震の揺れが収まった後に起きる“火災、
- ☆ “津波、です。特に、去年の5月に起きた「昭和58年日本海中部地震」では、
- ☆ 日ごろ忘れかけていた津波の恐ろしさを改めて知らされました。
- ☆ そこで、地震の2次災害——特に“津波、にスポットを当ててみました。



津波の特徴を知ろう

津波は、海域で起った地震により海底が急に変動することによって発生します。その速さは、海の深さにより異なり、海が深いほど速く、深さ4,000mの海では毎秒200mで伝わります。また、津波は深い海から浅い海に進んでいく間に、波が次第に高くなっていく性質があります。

津波予報に注意を

津波予報は、津波警報と津波注意報に分けて発表されます。

気象庁は、地震が起ってから20分以内に津波予報を発表することになっていますが、巨大地震による津波では、地震後5分とか10分以内、場合によってはまだ地震が終らないうちに津波が来襲することがあるので予報が間に合わない時もあります。

沿岸地区の人は、海面の様子やラジオ・テレビの情報に注意してください。

津波に 対する心得

- ◆強い地震を感じたら、すぐ海浜から離れましょう。
- ◆地震の揺れぐあいはそのほどでもないのに、津波が

押し寄せることがあります。

◆地震を感じなくても、津波警報が発表されたら、沿岸の危険区域の人はすぐ避難してください。

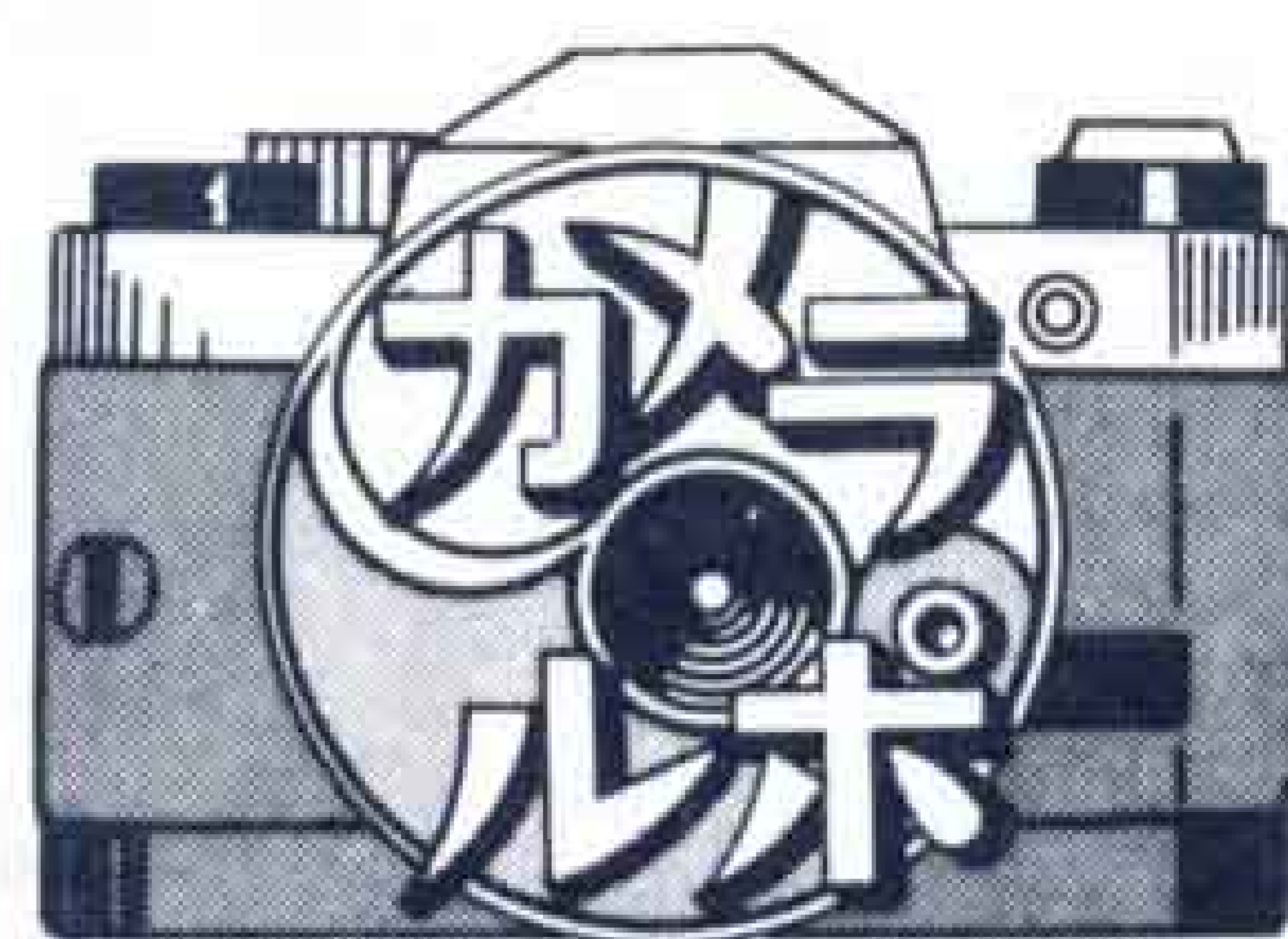
◆津波注意報でも、海水浴や磯釣りは危険です。

◆津波は、くりかえし襲ってくるので津波警報・注意報の解除まで気をゆるめてはいけません。

※情報は、気象庁発表による正しいものを、ラジオ・テレビ・広報車・鐘・サイレンなどで伝達します。



「日本海中部地震」の津波による被害



9年ぶりの大雪

子どもたちは大はしゃぎ

全国的に雪に見舞われた1月19日、市内でも早朝から雪が降り始め、山間部では10センチ以上の積雪を記録しました。

市内では9年ぶりという大雪に、子どもたちは大よろこび。グラウンドや園庭に積もった雪で、雪合戦や雪ダルマを作っていました。しかし、この雪のため道路が凍結した箇所もあり、車のスリップ事故なども発生しました。



△ワッー！でっかい雪ダルマができるぞ



△園内で雪ダルマを作る中野保育園の子どもたち

市民憲章碑を建立

大淵一小的児童が卒業記念に

市立大淵第一小学校の6年生は、卒業記念事業として校内に市民憲章碑を建て、1月26日除幕式を行いました。この憲章碑は、子どもたちと父兄の手づくりによるもので、石は須津川から運び、土台となった礎石は6年生ひとり1人が家から持ち寄ったもの。6年生は、「後輩たちがこの憲章碑を見ることによって、富士市民として誇りを持ち、心のみちしるべになれば…」と話していました。



市民憲章碑を読む大淵一小的の6年生

健康でいつまでも若く!

市教育委員会主催による「高齢者健康体操教室」が、3月12日までの毎週月曜日鷹岡公民館で開かれています。

参加者は、60歳以上のお年寄り約50人。かんたんな軽体操から、音楽に合わせたリズム運動やストレッチ体操などを行っています。

参加者のほとんどが女性のため、健康でいつまでも美しくありたい—という雰囲気を感じさせる健康体操教室でした。



▽これも美容のためにいいのかしら...

▶▶▶ 熱気ムンムンの文学講座 ◀◀◀

9年ぶりに降ったという雪の中、1月19日市立西図書館で児童文学講座が開かれました。

会場は、子どもを持つお母さん方を中心に約70人の人達で熱気ムンムン。「子どもに読書はなぜ必要か」(講師代田昇氏)の演題にみんな熱心に耳をかたむけていました。



△外は雪でも会場は熱気でムンムン

吉原三中が見事栄冠を獲得

「全国教育美術展」で放送協会々長賞

日本の子どもの展覧会では、最も伝統があり、レベルも高いといわれている「第43回 全国教育美術展」に、市立吉原第三中学校が日本放送協会々長賞を受賞しました。

この美術展には、全国から2,937校14万1,000点の応募があり、日本放送

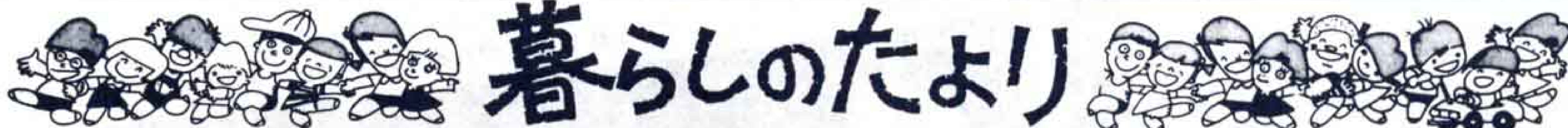
協会々長賞はこの中のわずか3校。

その中の1校として吉原第三中学校が選ばれたものです。

同校で美術を担当している望月五朗先生は、「素材としては、自分たちの住んでいる地域の自然を取り入れるよう指導した…」と話していました。



絵画制作をする美術部員



工芸教室を開催

- ◇とき 3月15日(木)13:00~16:00
" 16日(金) 9:30~12:00
- ◇ところ 富士文化センター
- ◇内容 型絵染京都風と光——世界の美を訪ねて
日本工芸会正会員の伊砂久二雄氏による講演とデザイン指導
- ◇定員・参加料 60人・無料
- ◇申込み、問合せ先
2月末日(定員になり次第締切り)までに、市文化振興課へ 内線610

くらしを守る生活展の開催

- ◇とき 2月24日(金)~26日(日)
10:00~17:00
- ◇ところ 富士駅前パピエ
- ◇内容 生活展の10年、食べさせられている食品添加物、見直そう食生活、手もみ茶の実演など

ボランティア講座を開設

市社会福祉協議会とボランティアセンターほのほの広場は、ボランティア活動に関心がある人及び、現在、ボランティア活動をしている人を対象に「第3回ボランティ

ア講座」を開催します。

- ☆とき 2月18日(土)、25日(土)
(13:30~16:00)
3月4日(日)、11日(日)
(10:00~15:00)
- ☆ところ 吉原市民会館外
- ☆定員 50人
- ☆内容 講座、映画、体験発表
- ☆参加費 500円
- ☆申込み及び問合せ先
ボランティアセンター ほのほの広場 ☎52-6200

水道メーターの凍結にご注意

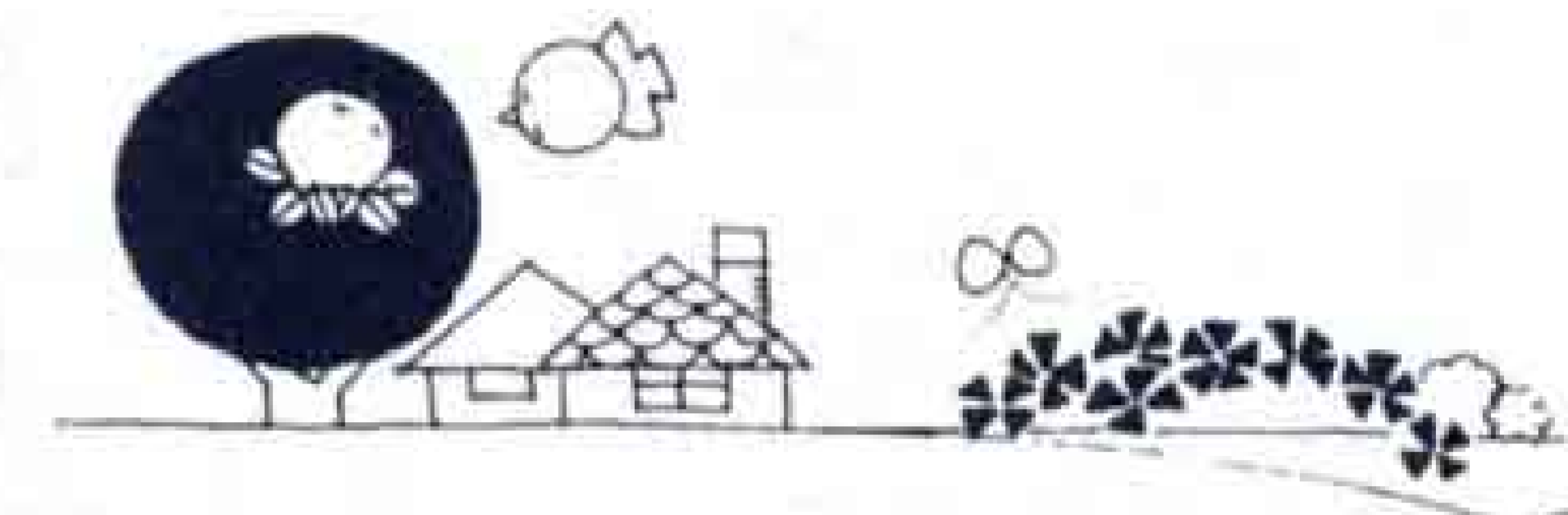
寒い日が毎日続っていますが、お宅の水道メーターは大丈夫ですか。メーターは凍ったり、破裂したりしますので、ボックスの中に毛布や布切れなどを入れて保温してください。

初春お笑い バラエティ ショー

- ☆とき 2月29日(水)18:00開演
- ☆ところ 富士文化センター
- ☆入場料 全席指定
前売券2,000円、当日券2,500円
- ☆出演者 漫才…春日三球・照代
コント…W・コミック 歌謡漫談…玉川カルテット、マジック…花島皆子

☆問合せ先

富士文化センター ☎61-6262



誕生祝いに サザンカを無料配布

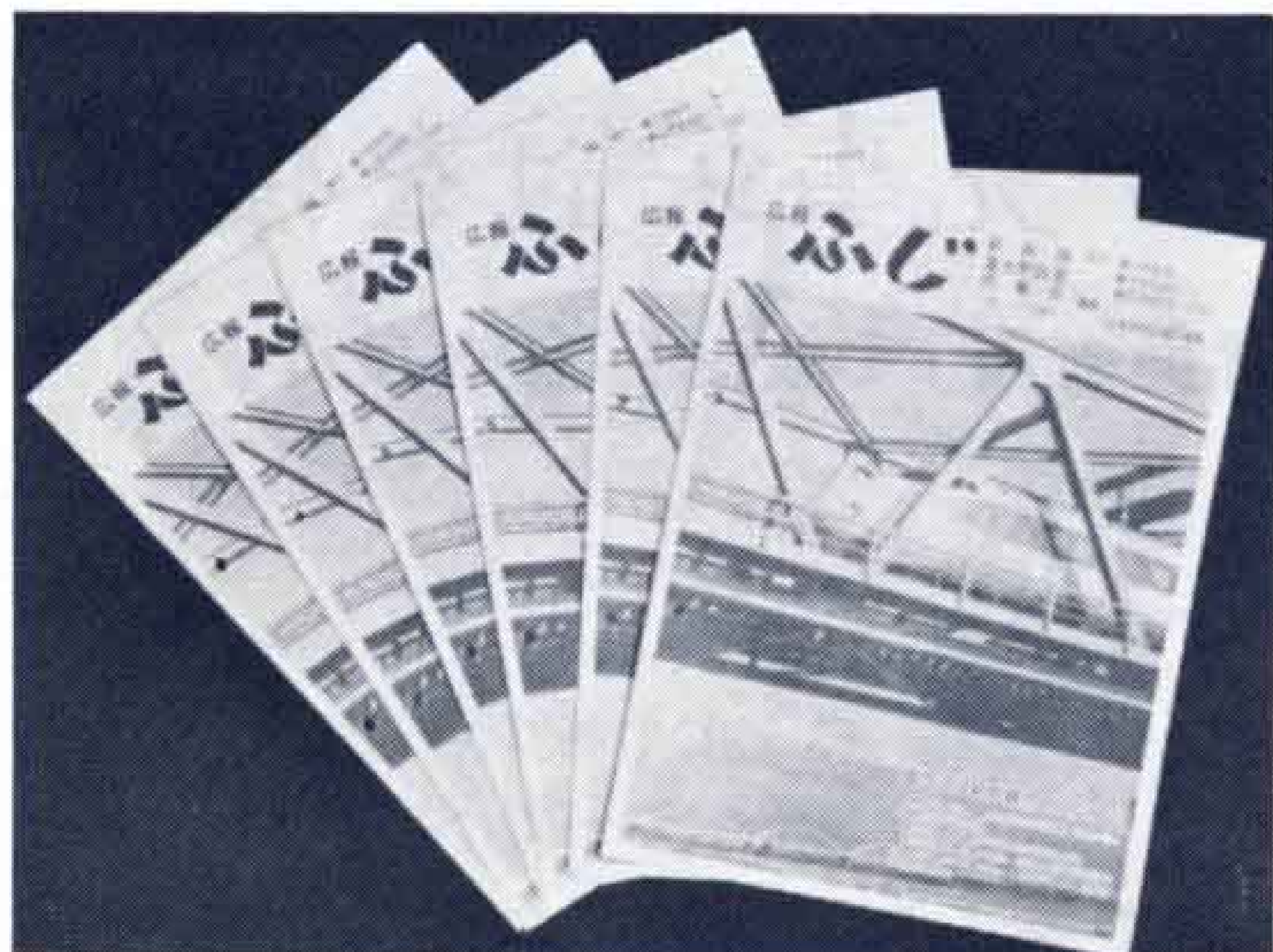
市は、赤ちゃんの誕生を記念して、サザンカの苗木を無料で配布します。

対象となるのは、昭和58年1月1日から12月31日までに生まれた赤ちゃんです。近くの会場へお出かけください。

☆配布日時 3月4日(日)
10:00~15:00

☆問合せ先 市みどりの課

配布会場	配布会場
元吉原公民館	丘コミュニティーセンター
須津 (浮島地区含)	伝法公民館
吉永 (第一・第二地区含)	鷹岡 "
原田 "	岩松 "
今泉 "	富士 "
神戸 "	富士駅南 "
富士見台 "	富士南 "
大淵 "	田子浦 "
広見 "	吉原 "



新幹線富士駅を目ざし

特集号を発行

新幹線富士駅の実現を目ざしている富士市は、このほど広報ふじ「新幹線特集号」を発行。1月15日発行の「お知らせ広報 暮らしのたより」とともに、全世帯へ配布しました。

この特集号は、市民向けのPR版としては昨年作成したポスターに次ぐもので、B5版の2色刷り4ページ建てです。

市は、新幹線富士駅の実現を目ざし、今後も関係機関へ働きかけるとともに、市民意識の高揚も図っていきます。



暮らしのたより



PTAのつどいを開催

市PTA連絡協議会は、昭和58年度富士市PTAのつどいを開きます。みなさんのご参加をお待ちしています。

◇とき 2月26日(日)12:30～

◇ところ 吉原市民会館

- ◇内容 ・講演「現代っ子を育てる親のノウハウ」
酒井安正氏
- ・PTA活動の事例発表
- ・コーラス
- ◇問合せ先 市社会教育課
内線453

日本音楽コンクール

入賞者招待演奏会



チェロ部門
第1位
藤森亮一



バイオリン部門
第1位
中村静香



声楽部門
第1位
田島郁子



ピアノ部門
第1位
東誠三

とき 3月11日(日)

13:30開演

ところ 富士文化センター

入場料 500円(自由席)

※入場券は各プレイガイドで

市民会館自主文化事業

いつせい防疫

月日	午前	午後
2月6日(月)	富士見台1 富士見台2北 富士見台2南 富士見台7	富士見台3 富士見台4東 富士見台4西 富士見台5 富士見台6
7日(火)	市場町 立小路 栄町 富士見町	一の宮町1 一の宮町2 一の宮町3
8日(水)	鍛冶町一 鍛冶町二 鍛冶町三	水の上 西木の宮町
9日(木)	駿河台1 駿河台2 駿河台3 駿河台4	吉原緑ヶ丘 昭和通り
10日(金)	上和田町 和田町一 大和町	和田町二 吉原仲町 泉町
13日(月)	依田橋	新橋
14日(火)	東本通一 東本通二 東本通三 依田原一 依田原二 依田原三 依田原四 春日町	南町 荒田島二 緑町
16日(木)	吉原本町一 吉原本町二 吉原本町三 吉原本町四 宮町 西本通 伝馬町	錦町一 錦町二 青島 日乃出町
17日(金)	荒田島一 津田 八代町	日吉町一 日吉町二 日吉町三 住吉町 幸町

県勢要覧予約の受付

人口から産業経済、教育文化、交通等あらゆる社会現象を広範囲に集録した県勢要覧の購入予約を受付けています。

◇申込み期限 2月20日(月)

◇価格 B5版208ページ 1,000円

◇申込み、問合せ先

市広報広聴課 内線527

第11回

田子浦マラソンを開催

◇とき 4月15日(日) 雨天決行
9:00開会

◇ところ 柏原海岸

◇種目 20km、10km、5km

◇参加資格 男女共30歳以上

◇ゼッケン 主催者が用意する

◇参加料 2,000円(昼食代等を含む)

◇申込み先 3月15日(木)までに参加料を添えて市内原田485、原田公民館内 青木まで ☎52-0124

2月の休日当直医

休日及び平日夜間の当直医は、急病患者のために定めたものです。

急病のときだけご利用ください。

◇2月5日

外科 戸田医院 63-5213 横割1

米山病院 52-3060 吉原4

産婦人科 中央病院 61-8800 本市場

柔道整復 岩山接骨院 33-1751 鈴川

◇2月11日

外科 望月医院 61-8075 本市場

米山医院 52-0275 今泉1

産婦人科 中央病院 61-8800 本市場

柔道整復 名倉堂接骨院63-5554 本市場

◇2月12日

外科 川村病院 61-4050 中島

吉田医院 51-2515 石坂

産婦人科 谷医院 61-0039 八幡町

柔道整復 清接骨院 71-3177 入山瀬

◇2月19日

外科 中央病院 61-8800 本市場

渡辺病院 51-3751 錦町1

産婦人科 遠藤医院 52-1941 吉原3

柔道整復 朝岡接骨院 52-2876 今泉1

◇2月26日

外科 竹沢医院 63-7373 宮島

芦川病院 52-2480 中央2

産婦人科 窪田医院 61-3100 平垣

柔道整復 堀田接骨院 21-7505 広見本

※内科・小児科は医療センター☎52-31

04で、歯科は歯科医師会館☎53-5555で行います。

◇当直医の問合せ先

平日夜間及び休日当直医の問合せは、市役所北口警備員室☎51-0123または、消防署☎51-0105へ

ふるさとのお話

愛鷹山の天狗



昔、愛鷹山には、いろいろな天狗が住んでいたということです。この天狗について、数々の昔話が言い伝えられています。今回は、この天狗の話を紹介します。

「おんにも、くりょう」

昔、愛鷹山には、たくさんの猪がいて冬になると里まで来て、農作物を食い荒していました。

こんな時、村人達は大勢で山深く猪を捕りにいきました。あるとき、大勢で猪を追っているうち遅くなったので山小屋で昼間捕った猪を料理し、酒盛りをはじめました。

火に鍋をかけていると、急に炉の火が吹き出し、鍋の肉がクタクタ音をたてて煮えはじめました。みんなが不思議がっていると、小屋の戸が開き、ぬうっと大きな毛むくじらの手が出ました。

みんな、びっくりして小屋のすみで震えていると「おんにも、くりょう」と人の声ともつかない声でいうのです。猪の肉をくれといっているのですが、恐ろしいのでだれもくれません。そのうち、元気のいい若者が鍋の中で煮えたぎっている猪の肉を大きな手にのせました。

すると、まったく大きな声で、「熱い」と声をだしてとんでいってしまいました。この大きな声が、山中にこだまし、しばらく静まりませんでした。やがて、元の静かな山にもどると人々は「今のは天狗だな」と話あいました。熱い肉を手を持った天狗は、これにこりて二度と山小屋付近にでなくなったということです。

地名の由来

鈴川



鈴川付近は奈良時代から「よしわら」と呼ばれていました。吉原宿が寛永16年に依田橋村の西に移ってから鈴川村といいました。鈴川という名は付近を流れる沼川が滝川や和田川と合流し、清らかな流れだったので五十鈴川にあやかりつけたのかも知れません。

鈴川地区は鎌倉時代から室町末まで「見付」とも呼ばれていました。

古墳のはなし①

古墳と祖先の生活



浅間古墳

「古墳」てなあ～に

狩りを中心に生活した縄文時代、作物を作り共同生活を始めた弥生時代、そして身分や階級ができて、社会が動くようになった古墳時代。

古墳は、この古墳時代(4～7世紀(1600～1300年前))に、土や石を高く積みあげて造られたお墓のことです。身分の高い人は死んだあとも、古墳の姿からおそれ敬われたいため、あるいは古墳を死んだあと生活する場所と考えたからです。

増川の「浅間古墳」や比奈の「東坂古墳」は「スルガの国」の国王か、その一族のお墓だと考えられています。古墳時代の終わり頃には部落の村長までが古墳を造り、葬られるようになりました。しかし、富士市内の古墳には葬られた人の名前が知られた例はありません。

こちら編集室

9年ぶりに降った雪の中、取材班も雪景色を撮ろうと、市内の各地へ。岩本山では、子どものソリ遊びの瞬間をとらえようと思わずスッテン、でも日頃取材で鍛えた体は、骨折などしませんでした。